

発行

薩摩川内市
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
☎ 0996 (23) 5111 ☎ 0996 (20) 5570
☎ 0996 (22) 8115 (直通)
※音声案内後に内線番号を押してください。

閉庁日および時間外 ☎ 0996 (23) 5115

編集

本庁未来政策部秘書広報課
✉ koho@city.satsumasendai.lg.jp

各支所など

樋脇支所	〒895-1292 樋脇町塔之原1173番地 ☎ 0996 (37) 3111 ☎ 0996 (37) 2252
入来支所	〒895-1492 入来町浦之名33番地 ☎ 0996 (44) 3111 ☎ 0996 (44) 3117
東郷支所	〒895-1106 東郷町斧渚362番地 ☎ 0996 (42) 1111 ☎ 0996 (42) 0767
祁答院支所	〒895-1595 祁答院町下手67番地 ☎ 0996 (55) 1111 ☎ 0996 (55) 1021
甕島振興局	〒896-1201 上甕町中甕481番地1 ☎ 09969 (2) 0001 ☎ 09969 (2) 1490
甕島サービスセンター	〒896-1192 里町里1922番地 ☎ 09969 (3) 2311 ☎ 09969 (3) 2912
甕島サービスセンター	〒896-1392 鹿島町蘭牟田1457番地10 ☎ 09969 (4) 2211 ☎ 09969 (4) 2672
下甕支所	〒896-1696 下甕町手打819番地 ☎ 09969 (7) 0311 ☎ 09969 (7) 0753
消防局	〒895-0072 中郷町5031番地1 ☎ 0996 (22) 0119 ☎ 0996 (20) 3430
水道局	〒895-0074 原田町22番10号 ☎ 0996 (20) 8500 ☎ 0996 (20) 8512

広報電話

やくしよにコール
☎ 0120 (894) 256
※夜間救急当番医や水道サービスセンターの情報が電話で確認できます。

担当者の声

STAFF'S VOICE

皆さんは川内川にどのような思い出がありますか。例えば、今月開催予定の花火大会や本紙で取り上げられたレガッタのことなど、思い浮かべることは人それぞれだと思います。私の場合は、水産業です。私は今年度、秘書広報課へ異動となりましたが、それまでの3年間は水産業の業務に携わってきました。そこでは地元の漁業者や幼稚園児、小学生と稚魚を放流したり、真冬に船上調査を行うなど、業務を通して川内川と関わってきました。大変なこともありましたが、楽しい思い出もたくさん詰まった場所です。

現在は、市民の皆さんの意見や要望などをお聞きする広聴業務に携わっています。広聴業務を通して新たな経験ができ、それが今までの経験とつながっていくことに魅力を感じながら業務に励んでいます。令和コミュニティトークやeまちアンケート、パブリックコメントなどを通じて、皆さんのお困り事やご意見をお聞かせください。(橋口)

◎今月の表紙

表紙の写真は、西開聞都市緑地公園の先にある川内川と隈之城川の合流地点の河川敷から夕暮れの川に浮かぶ艇を撮影したものです。時期によっては夕日がちょうど山間の下流に向かって沈むように見えて幻想的です。

川内川は時間や季節によってさまざまな表情を見せてくれます。夏の晴れた日の早朝は、波が穏やかで青空や山々が水面に映り、青が際立ちます。表紙の夕暮れの赤とは対照的です。他にも、今月行われる川内川花火大会や、冬場の霧が多い時期に見られる川内川あらしなど、人や自然が川内川の表情を作り出します。



<目次>

P 2	キジカケル突撃レポート！
P 4	人のとなりに
P 5	自治会に加入して、コミュニティ活動に参加しよう
P 6	祝薩摩川内市誕生20周年
P 8	本市の未来を担う高校の取り組みを紹介！
P 10	市長と振り返る薩摩川内市誕生20周年 ／地域を支える民生委員・児童委員、主任児童委員および保護司
P 11	安全で美しい薩摩川内市のために屋外広告物のルールを守りましょう！
P 12	助かる命を助けるために 9月9日は「救急の日」
P 14	私のFood記
P 15	8月31日は野菜の日～旬の野菜を楽しみましょう～
P 16	「創業の夢」叶えてみませんか？
P 18	深ボリ！企業のチカラ
P 19	まちの話題
P 20	情報掲示板
P 24	うぶごえ・おくやみ
P 26	読者のひろば



広報紙アプリ「マチイロ」

スマートフォンやタブレットで「広報薩摩川内」や「薩摩川内市議会だより」を読むことができます！ダウンロードしてぜひご利用ください。



◀ Android 版



◀ iOS 版

問合せ先／本庁未来政策部秘書広報課(内線 4122)

読者のひろば

おじいちゃんと一緒

私は進学のために、4月から薩摩川内市に帰ってきました。おじいちゃんの家から学校へ通学しています。まだ慣れないことも多いですが、毎日おじいちゃんが笑わせてくれるので、頑張れます。

おじいちゃんは最近転んでしまい、病院へ通っていて、私は心配です。おじいちゃん、いつまでも元気であってね。

さっちゃん(15歳)

何本でもサービスです

娘と孫が私の誕生日ケーキを買いに出掛けたときのこと。ホールケーキを購入した際にお店の方に「ローソクは何本でもサービスします」と言われたそうです。孫の誕生日ケーキと思われるようでした。

さすがに73本と言えずに5本だけもらって来てくれました。その話がおかしくて笑顔の誕生日会になりました。ありがたい事です。これからもみんなが笑いあって健康に生活できることを願うばかりです。

いおお(73歳)

子育て終わったはずなのに

わが子の子育ても終わり、ほっと息して犬を飼い始めた矢先、娘夫婦が孫を連れて一緒に住み始めました。孫は寝ているときだけおとなしく、起きている間はずっとライオンです。

娘がデパートに行く時はいつも私に声が掛かり、孫の服やおもちゃをつい買ってしまいます。やっぱり孫はかわいいので、日々の生活が楽しいのですが、時々ふと思えます。「子育て終わったはずなのに」。

ケイちゃん(68歳)

新しい交流のきっかけに

川内文化ホールが閉館して寂しさを感じていましたが、4月にセンノオトという名前のおしゃれな施設がオープンし、驚きと感動でうれしくなりました。先日はパステル画の講座があったので早速申し込み、友人と参加しました。楽しい時間とともに絵が仕上がって満足しました。

カフェや図書館、キッズスペースなどがあり、大人も子どもも気軽に交流できる場所になっています。また、災害時にも活用できる施設というのがうれしいです。これからも利用者が増えますように。

ワッフル珈琲(75歳)

投稿・問合せ先／本庁秘書広報課企画総務・広聴広報G(内線4123)
✉ koho@city.satsumasendai.lg.jp

今月のプレゼント

掲載店募集中!! 秘書広報課までご連絡ください。

【締切】8月28日(水)消印有効



▲ちゃんぽん



▲茶屋のからあげ定食

上記締め切りまでにお便りを頂いた方の中から抽選で、「久保茶屋」のお食事券(500円)を10人にプレゼント。

藤川天神の近くにある久保茶屋に併設する食堂。豊かな自然を感じながら料理を楽しむことができます。お店の看板メニューである「ちゃんぽん」は、さつま赤鶏のガラを使っているこだわりのスープ。茶屋のからあげ定食は、からあげが大きくボリューム満点の人気メニューです。

その他、うどんやそば、カレーなどのメニューも充実しています。ぜひ、自然に囲まれた空間で心落ち着くひとときをお楽しみください。

久保茶屋

〒 東郷町藤川 1013 番地 2

☎ 8:00 ~ 18:00
※食堂 11:00 ~ 14:00

休 日曜日
☎ (42) 1512



▲Instagram

